

実現!

学校給食費無償化、来年度も継続。区長が表明

(11月29日 区議会本会議)

さらに、アレルギー等でお弁当持参の人、特別支援学校に通う区内の子どもたちも、9月にさかのぼって給食費が支給されることになりました



(12月14日 本会議補正予算可決)

【第4回定例区議会に提案された第5号補正予算の内容は以下の通り】

総額64億4900万円の補正で、物価高騰対応地方臨時創生交付金都支出金(52億6174万円)、財政調整基金繰入金(11億8725万円)などを財源としています。補正予算に計上された経費は以下の通り。

①いたばし生活支援臨時給付金の支給【57億8,840万円】(裏面に詳細)

対象世帯 住民税非課税世帯(74,000世帯)

住民税均等割のみ課税世帯(6,900世帯)

家計急変世帯(300世帯)

②「いたばし pay」ポイント還元の拡充 ユーザー数拡大による不足分及び2月に最大20%の還元を実施【5億2,700万円】

③経営安定化特別融資の受付期間延長【1億1,874万円】

令和5年12月末までだった融資あっせん申込受付期間を令和6年3月末まで延長

④弁当持参及び特別支援学校に通う児童・生徒を対象とした給食費相当額の補助【1,485万円】
令和5年9月から令和6年3月末まで
アレルギー等による弁当持参者、特別支援学校通学者

日本共産党区議団は、「学校給食の無償化」を今年4月の区議会議員選挙の公約に掲げ闘いました。区民世論が広がる中で、選挙後のすぐの6月議会で区長が今年度2・3学期のみ実施を表明しました。しかし、日本共産党区議団は「来年度以降も継続を」「すべての子どもたちの給食無償化を」と質問し、運動を広げてきました。11月6日には「無償化をすすめる会」が2093筆の署名を提出。11月22日には区議団が2024年度の予算要望書を区長に提出し、重ねて要望。区は引き続き不登校の子どもたちの給食費支給を検討するとしています。

日本共産党区議団は、公約実現へさらに頑張ります。

いたばし元気帳

日本共産党板橋区議団ニュース2023年12月号外

発行責任者・日本共産党板橋区議団 板橋区板橋2-66-1

電話 (3579) 2717 FAX (3579) 2731 inf@jcp-itabashi.gr.jp

ご意見ご要望をお寄せください。

